進路だより

大阪府立八尾支援学校東校
進路指導部
２０１４．７．４

盛夏の候、平素は本校の教育活動にご協力をいただきお礼申し上げます。
さて、『福祉懇談会』と『３年生校内作業実習』についてご報告いたします。

◆『福祉懇談会』

5/23（金）、高等部３年生保護者対象の福祉懇談会が今年も開催されました。

この懇談会は、卒業を控え進路を決定していく上での様々な手続きの進め方、サービスの利用について、相談機関の紹介等を目的に毎年行っています。今年は、大阪府障がい者自立相談支援センター、各市の福祉課・福祉事務所、各市の委託相談事業所（生活支援センター）、および就業・生活支援センターから支援員や相談員の方たち４１名に参加していただき、３年生保護者約６０名弱を合わせ総勢 100 名を超える懇談会となりました。

まずは全体会で大阪府障がい者自立相談支援センターからセンターの業務内容、相談（面談）の手続きについて説明がありました。

次に、各市に分かれて、市の福祉課・福祉事務所、生活支援センターから業務内容や今後の福祉サービスの利用について等の説明、就業・生活支援センターから業務内容や就労支援の実践等の説明など行いました。また、参加した保護者からの質疑という形式で進行しました。普段なら、役所や相談支援センターなど別々に問い合わせなければならないような事がらも、福祉機関が一堂に会し、地域の情報をキャッチできる絶好の機会ですので、学校としては今後も継続して関係諸機関、保護者の皆さんと取り組んでいきたいと思います。

◆『３年生校内作業実習』

6/23（月）～27（金）の５日間、３年生は校内作業実習を行いました。

３年生は、この期間、通常の授業は行わずに、作業所や会社などから分けていただいたお仕事を元に学校で作業に取り組んでいます。個々の持てる力を生かし、継続的に作業に参加したり、準備や片づけを友達と協力して行うことを目標に頑張っています。また、清掃活動として校内各所の清掃に取り組んでいます。（同時に、同じ期間、前期企業実習で企業へ実習に行っている生徒もいます。また、実習全体の様子などは７月発行の進路通信へ掲載の予定です。）

ねじの組立作業の様子です
集中して取り組んでいます

ヘヤピンの重さを測っています

準備や片づけも協力しよう